

令和の秋 西洋館で初茶会

「幻の茶室を偲んで」



2019年10月20日(日)

参加費 800円(入館料込み)

※立礼席(椅子席)にてご案内いたします
お気軽にご参加ください

1回目 開場10:50
茶席11:00(15名)→講話11:40
講話11:00(15名)→茶席11:40

2回目 開場13:00
茶席13:10(15名)→講話13:50
講話13:10(15名)→茶席13:50

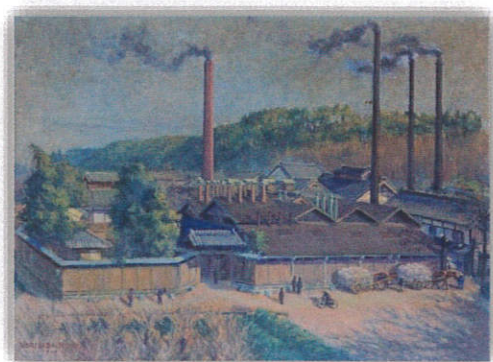
参加お申込み・問合せ▷石川洋行 ☎04-2962-3420 FAX04-2962-3424

主催/入間市の文化遺産をいかす会
共催/入間市博物館、入間市教育委員会

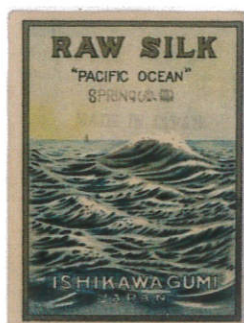
全国に名を馳せた石川組製糸の迎賓館

石川組製糸は、明治26年(1893)に黒須村(現入間市黒須)出身の石川幾太郎により創業された製糸会社です。当初は座繰製糸でスタートしましたが、いち早く機械製糸に転換し、瞬く間に経営規模を拡大しました。最盛期には、横浜への生糸出荷高が全国第6位を記録しています。

当時の生糸は、お茶と並び日本が海外に誇る輸出品で、石川組製糸も主にアメリカの貿易商を相手に商売を行っていました。商談で取引相手を迎えるための迎賓館として、大正10年(1921)頃に建てられたのが、この『西洋館』です。



石川組製糸 本店工場



輸出用商品ラベル

西洋館は、洋風の木造建築で、2階建ての本館に平屋建ての別館が付属しています。外壁にレンガ調のタイルを使用し、洋館としての外観が目を引きますが、外観・館内ともに洋のスタイルを基本としながら、随所に和の意匠を取り入れているところに特徴があります。

戦後一時的に進駐軍に接收され改造を受けた部屋もありますが、創建当時の様子をよくとどめており、館内に入ると大正時代にタイムスリップしたような感覚を味わえます。

周辺地図



アクセス：西武池袋線入間市駅北口から
徒歩約7分

西武バス入間黒須団地バス停
から徒歩約3分

住所：埼玉県入間市河原町13-13

※なるべく公共交通機関をご利用ください。



西洋館公式フェイスブック
最新情報公開中！

<https://www.facebook.com/irumashiseiyoukan/>